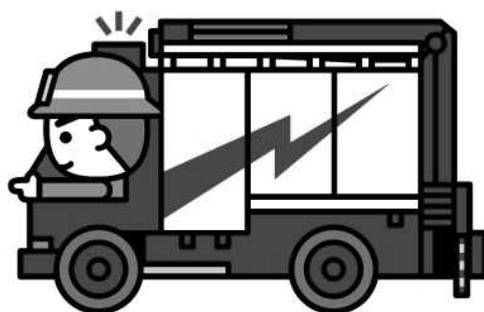


救

助



救助活動の概要

令和4年中の救助出動件数は、167件で前年に比べ17件の減少となっています。

事故種別による出動件数は、建物等による事故が88件、その他の事故が28件、交通事故が20件、火災が18件、水難事故が12件、ガス及び酸欠事故が1件となっています。

活動件数は、142件で前年に比べ11件の減少(救助出動件数に対する活動件数の率は、85.0%)となっています。

また、被救助人員は、138人で前年に比べ9人の増加となっています。建物等による被救助人員が74人で全体の53.6%を占め、その他の事故による被救助人員が26人で全体の18.8%となっています。

地区別救助出動件数では、厚木地区、依知地区及び南毛利地区が27件で最も多く、続いて睦合地区が25件で続いています。

1 救助出動状況調

(1) 救助出動件数

(令和4年中)

区分	火災	交通	水難	風水害等 自然災害	建物等	ガス及 び酸欠	その他	計
出動件数	18	20	12	-	88	1	28	167
延べ出動隊員数	650	366	361	-	1,232	13	470	3,092
活動件数	18	16	10	-	76	1	21	142
延べ活動隊員数	131	133	239	-	513	11	261	1,288
被救助人員	5	23	10	-	74	0	26	138

(2) 地区別救助出動件数

(令和4年中)

区分	厚木	依知	睦合	荻野	小鮎	玉川	南毛利	相川	清川	東名高速	応援等	計
火災	2	7	4	1	1	-	2	1	-	-	-	18
交通事故	3	4	-	-	1	1	2	2	3	4	-	20
水難事故	2	-	1	-	-	-	-	-	8	-	1	12
風水害等自然災害	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
建物等による事故	17	15	15	12	3	1	21	4	-	-	-	88
ガス及び酸欠事故	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
その他 (山岳)	3	1	5 (2)	3 (2)	2	3 (1)	1	2	8 (6)	-	-	28 (11)
計	27	27	25	16	7	5	27	9	19	4	1	167

※ 東名高速の件数については、市内件数を含める。

※ 新東名高速道路上の出動件数については、東名高速に含む。

(3) 消防相互応援件数（救助）

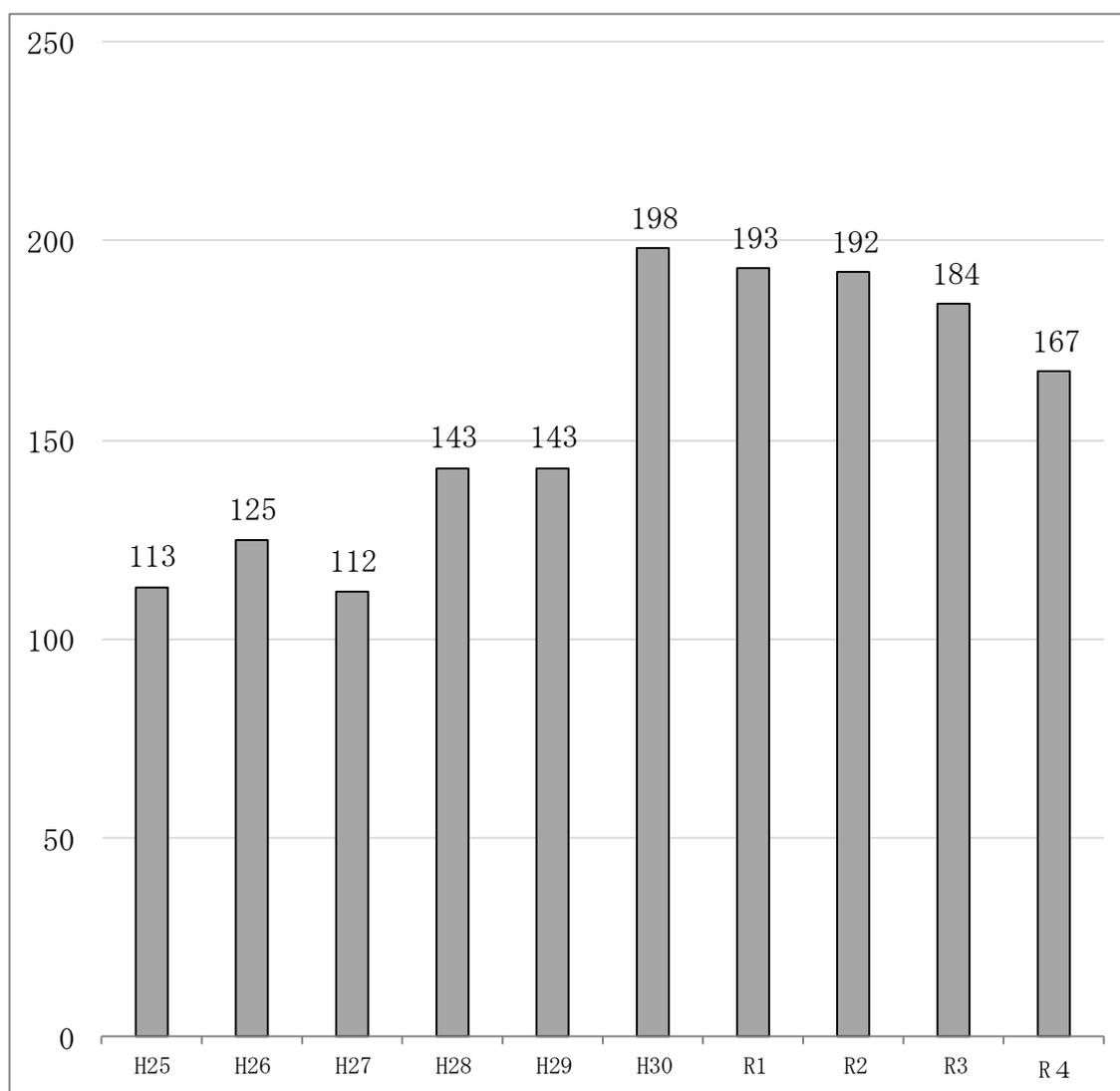
（令和4年中）

応援市町村 区分	横浜市	相模原市	海老名市	伊勢原市	座間市	秦野市	愛川町	寒川町	計
応援	-	5	1	1	2	-	-	-	9
東名高速	-	-	-	1	-	-	-	-	1
受援	-	4	4	-	-	-	-	-	8
東名高速	-	-	-	-	-	-	-	-	-

※ 新東名高速道路上の出動件数については、東名高速に含む。

(4) 救助出動の推移

(件)



(5) 主な人命救助活動

(令和4年中)

発生日	時 分	種 別	事故概要及び活動状況	使用資機材
2月21日	(覚 知) 15時22分 (救 出) 15時51分	その 他 の 事 故	下水道工事中にクレーン車で釣り下げていた重量物が落下し、深さ5m場所で動けなくなったもの。隊員7名が進入、要救助者をバックボードに収容し、メッシュ担架に縛着後、救助工作車のクレーンを上部支点にして一箇所吊り担架水平救助で救出する。	1 バックボード 2 メッシュ担架 3 ザイル
6月1日	(覚 知) 8時42分 (救 出) 9時11分	交通 事 故	塵芥車と自転車の事故により、自転車に乗っていた女性の右下腿部がトラックの左前輪に挟まったもの。マット型空気ジャッキ等を使用し、車内の前方及び左前輪を持ち上げ、救出する。	1 マット型空気ジャッキ 2 油圧ジャッキ 3 電動コンビツール
11月10日	(覚 知) 1時52分 (救 出) 2時38分	交通 事 故	大型トラック2台と乗用車1台を合わせた3台の事故により、大型トラック運転手が座席とダッシュボードの間に両下肢が挟まれ、脱出不能になったもの。油圧救助器具及び車載ウインチを使用し、救出する。	1 油圧救助器具 2 車載ウインチ 3 バックボード

2 救助技術の強化

多種多様化する人命救助事案に対して身体の鍛錬と救助技術を習得するとともに、他都市との合同訓練を通じ、大規模災害への広域的な連携強化を図ることを目的としています。

(令和4年中)

訓練等区分	月 日	場 所	参加人員	内 容
山岳救助連携訓練	10月3日 10月4日	旧七沢弁天の森 キャンプ場東側 南沢林道 ぼうさいの丘公園	101人	山岳救助事案に対し、航空隊と地上部隊の連携を図り、迅速的確な救助活動を行うため、川崎市消防局航空隊と実施した合同訓練。
第6回緊急消防援助隊 全国合同訓練	11月12日 11月13日	静岡県内 各訓練会場	約2500人	南海トラフ地震等の大規模災害が発生したことを想定し、様々な災害現場において、関係機関と連携した消火、救助、救急活動を実施。
林野火災対応訓練	12月5日 12月8日	飯山グランド	89人	林野火災事案に対し、航空隊と地上部隊の連携を図り、迅速的確な消火活動を行うため、川崎市消防局航空隊と実施した合同訓練。
架空送電設備に おける高所救助訓練	12月13日	東京電力パワー グリッド株式会社 相模原研修 センター	50人	架空送電設備の高所で発生した救助事案を想定した実践的な救助訓練を県内消防(局)本部と実施。

3 救助関係主要機械器具等一覧表

(令和5年4月1日現在)

用途	一般救助用器具								重量物排除用器具				
名称	かぎ付はしご	三連はしご	ワイヤーはしご	空気式救助マット	救命索発射銃	救助縛帯	サーバイバースリング	救助用平担架	マンホール救助器具	救助用簡易起重機	油圧スプレッダー	油圧ジャッキ	
数量	9	16	2	1	2	20	7	3	2	1	5	3	
用途	重量物排除用器具				切断用器具								
名称	救助用支柱器具	可搬式ウインチ	空気ジャッキ型 マット型 キー式	チェーンブロック	油圧切断機 (カッター)	(エアソー) 空気鋸	エンジンカッター	電動カッター	(酸素溶断器) ガス溶断器	チェンソー	鉄線カッター		
数量	1	6	2	1	6	3	23	1	1	38	34		
用途	検知・測定用器具				破壊用器具				呼吸保護用器具				
名称	複合ガス検知器 (酸素濃度測定器及び 可燃性ガス警報器含む)	(ポケット型含む) 放射線測定器	有毒ガス検知器	化学剤検知器	生物剤検知器	削岩機	ハンマードリル	携帯用コンクリート 破壊器具	空気呼吸器	酸素呼吸器	簡易呼吸器	送排風機	
数量	27	50	3	1	1	3	3	2	65	5	2	9	
用途	隊員保護用器具								水難救助用器具				
名称	防毒マスク	耐電手袋	耐電衣	耐電ズボン	耐電長靴	耐熱服	放射線保護服	陽圧式化学防護服	化学防護服	水中スピーカー	水中時計 (ダイブコンピュータ)	水中カメラ	潜水器具一式
数量	68	22	9	9	15	2	2	20	152	2	2	1	12
用途	水難救助用器具				高度救助用器具					その他の救助用器具			
名称	救命胴衣	救命ボート	船外機	流水救助器具	熱画像直視装置	夜間用暗視装置	画像探索機	地震警報器	地中音響探知機	除染設備一式	エアータント	ドローン	プレスキューム プラットフォーム
数量	150	9	11	66	7	1	4	1	1	2	3	3	1